

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	3年	学習グループ	重度・重複	教科等名	自立活動
年間授業時数	87	使用教室	3年3組教室			使用教科書	
曜日・校時 担当教員	月曜日	6校時 (14:00~14:50)	MT	新村 和歌子	ST		
	火曜日	6校時 (14:00~14:50)	MT	新村 和歌子	ST		
	金曜日	2校時 (9:15~10:05)	MT	新村 和歌子	ST		

- ねらい
- (1) 軽作業により、目的物を注視し認知する力や、手指を操作する感覚を高める。
 - (2) 清掃活動や階段の将校等により、体全体の合理的な体の動かし方、バランス感覚等身体機能を高める。
 - (3) 友達との関わりを通して、他者を意識して行動できる力を高める。

指導項目 (6区分27項目)	学期	月	時数	ねらい	主な学習内容	行事・他教科等との関連	指導の工夫
1 健康の保持について (1) 生活のリズムや生活習慣の形成に関する事。 (5) 健康状態の維持・改善に関する事。	1 学期	4	8	<健康の保持について> ・教室環境 (室温や採光など) を整え、快適に生活する。 ・手洗い、うがい、ハンカチの携帯など健康の保持に必要な習慣を身に付ける。衣服の調節などを必要に応じて行う。 ・定時排泄、水分補給により、良好な体調を保つ。	【個別課題】 ・ベグさし ・ねじ組み ・ブロック積み ・スプーンすくい ・杭打ち ・ちぎり絵 (画用紙、新聞紙ちぎり) ・ストレッチ ・ウォーキング ・階段昇降 ・教室清掃 (ほうき、床拭き等) ・スケジュール確認、AACの使い方	・SHR、日常生活の指導における着替え ・国語「単元名」 ・作業学習「作業班名」 ・特別活動「単元名」	・紙をちぎる、貼るなど分かりやすい作業内容を設定し、1人で一定時間行えるようにする。 ・貼り絵はちぎった紙で作成する。ちぎる紙の大きさは、生徒それぞれがちぎりやすい大きさにする。 ・拇指対応で紙をつまみ、手首をひねってちぎるようにする。 ・文房具の貸し借りなど、コミュニケーションの場を設定する。
		5	9				
		6	8				
		7	4				
2 心理的な安定 (1) 情緒の安定に関する事。	2 学期	9	10	<心理的な安定について> ・学習環境、学習集団を一定にして、心理的な安定を保つ ・学習活動を一定期間繰り返して行い、見通しをもって活動できるようにする。	【個別課題】 ・ベグさし ・ねじ組み ・ブロック積み ・スプーンすくい ・杭売り ・暖簾作り (はさみの使い方、ビーズなどの糸通し等) ・袋詰め ・ストレッチ ・ウォーキング ・階段昇降 ・教室清掃 ・スケジュール確認、活動前の約束確認	【行事】 ・修学旅行 ・足立フェスタ ・日常生活の指導「単元名」 ・国語「単元名」 ・保健体育 朝の体力作り ・作業学習「作業班名」 ・特別活動「修学旅行事前事後学習」「足立フェスタ事前学習」	・手指を使い、手元に集中して軽作業を行い、心身の機能を向上させる。 ・ビーズをつまむときには、拇指対応させて指先を使うようにする。 ・ビーズの他にストローなども材料にし、はさみで切るなど道具を扱って作業を行うようにする。
10		3	<人間関係の形成について> ・生徒が好む関わり方をして、気持ちよく相手と関われるようにする。 ・友達との共同作業を設定し、他者を意識しながら活動できるようにする。				
11		12	<身体の動きについて> ・軽作業や清掃作業により、合理的な体の使い方を身に付ける。 ・日常生活の動作を丁寧に行い、正しい姿勢や体の動かし方を身に付ける。 ・歩行、階段昇降、清掃活動とうにより、全身の力を付け、バランス感覚を養う。				
12		12	<コミュニケーションについて> ・作業に必要な報告や挨拶が必要な場面を設定し、行うようにする。 ・相手に意志や要求が伝わる経験を繰り返し、コミュニケーションへの意欲を高める。 ・共同作業を助け合って行う。				
3 人間関係の形成 (1) 他者との関わり方の基礎に関する事。 (4) 集団への参加の基礎に関する事。	3 学期	1	8	<コミュニケーションについて> ・作業に必要な報告や挨拶が必要な場面を設定し、行うようにする。 ・相手に意志や要求が伝わる経験を繰り返し、コミュニケーションへの意欲を高める。 ・共同作業を助け合って行う。	【個別課題】 ・ベグさし ・ねじ組み ・ブロック積み ・ボールペン組み立てと仕分け ・ストレッチ ・ウォーキング ・階段昇降 ・教室清掃	【行事】 卒業式 ・日常生活の指導「単元名」 ・国語「単元名」 ・作業学習「作業班名」 ・特別活動「足立フェスタ事後学習」「卒業式事前学習」	・他クラスの教員や生徒と決まったやり取りの場を設定する。 ・教員の手本や身体的ガイドで両手を使えるよう促す。
2		6					
3		7					
5 身体の動き (3) 日常生活に必要な基本動作に関する事。 (5) 作業に必要な動作と円滑な遂行に関する事。							
6 コミュニケーション (1) コミュニケーションの基礎的能力に関する事。 (5) コミュニケーション手段の選択と活用に関する事。							